

全国水道不断水内視鏡調査協会

全国水道不断水内視鏡調査協会は、不断水内視鏡調査の普及拡大のための広報活動と、将来的に必要な不断水内視鏡技術の調査、研究等の技術活動を通じて、管路機能の適正な保持ならびに安全かつ良質な水道水の安定供給、効果的な老朽管路の更新・更生に寄与するとともに、将来的な水道管路の維持管理負担の低減に貢献することを目的としています。

水道用不断水内視鏡調査

水道用不断水内視鏡カメラ装置を、既存の地下式消火栓や空気弁の下部補修弁上に取り付け、不断水かつ有圧状態で管内にカメラケーブルを挿入することにより、容易に管内の状況が観察、調査できます。

【調査内容】

◆管内面劣化状況の把握

- 老朽管(管体および異形管)の錆こぶ閉塞状況
- 管接続部の腐食状況・バルブ弁体の状況

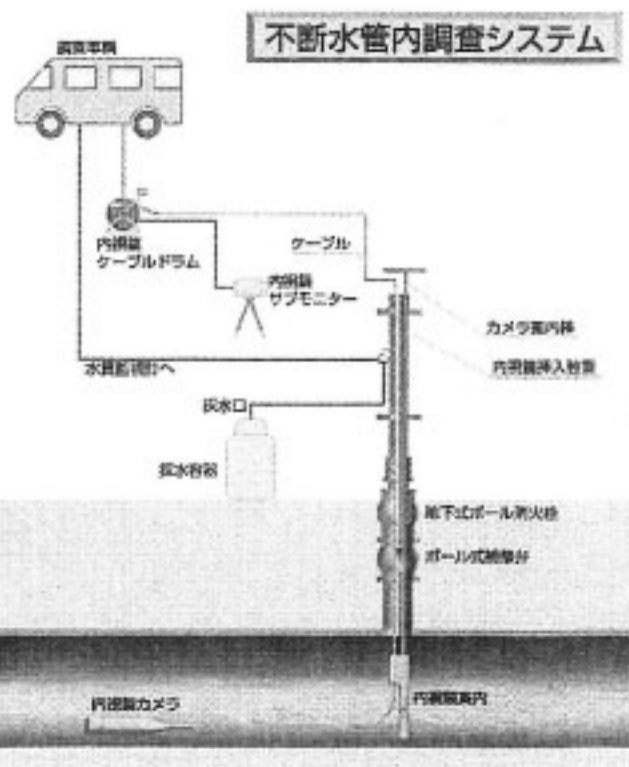
◆濁水、赤水の対策および検討資料に

- 濁水の発生原因調査(夾雑物や堆積物の有無、挙動)
- マンガン等付着物の確認
- 夾雑物や濁水の排出方法の検討
- 洗管前後の効果検証 ● 滞留部の把握、対処など

◆配管工事終了後の検査

- 穿孔時に発生した切粉等の排出状況
- 管内への資材の置き忘れ ● 石等の混入
- 管接合部の異状

調査・検査報告書の内容については、当協会にて精査したものをお客様に提出致します。



〈日本水道協会発行「水道維持管理指針2006」に掲載〉

◆関西本部

〒651-2132 兵庫県神戸市西区森友2丁目47
TEL: 078-927-1820 FAX: 078-927-0303

◆関東本部

〒113-0033 東京都文京区本郷3-37-14
E-mail: kyoukai@jwmi.co.jp